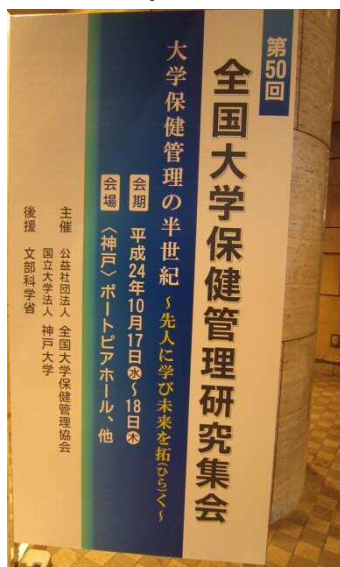


第50回全国大学保健管理研究集会報告

山口県立大学健康サポートセンター 保健師 松尾 葉子

2012年10月17日・18日に神戸で開催された「第50回全国大学保健管理研究集会」に参加してきました。



今年度は第50回の記念大会でした。共通テーマは「大学保健管理の半世紀～先人に学び未来を拓く～」で、特別講演・招聘特別講演・教育講演・ランチョンセミナー・座談会・国際シンポジウム・一般研究発表と、50年の歴史にふさわしく豪華で盛りだくさんな内容で開催されました。



招聘特別講演

招聘特別講演は大注目の京都大学 iPS 細胞研究所長の山中伸弥先生のビデオメッセージから始まりました。ピンチヒッターでご講演くださった、青井貴之先生のお話は分かりやすく面白い。青井先生のご講演の様子はインターネットのニュースでも、「山中教授のジョークを再現しながら、会場を沸かせた」と紹介されていました。



国際シンポジウム

同時通訳による日本・米国・英国、3か国からの発表のあと、シンポジストによるディスカッションがありました。ニーズのあるところに資源を費やす、そのためには「学生の声を聴く」というのがとても印象的でした。



座談会

出席者は 渡辺久雄先生、山本公弘先生、佐藤祐造先生、佐々木大輔先生 です。第50回の記念大会！そうそうたる先生方による座談会でした。これまでのご功績とともに、「先人達の努力」と「未来を拓く」ヒントとして今後期待することなどお話をいただきました。



一般研究発表のようす

多くの発表と活発な討議が行われていました。「そのままは無理だけど（予算や人員などのハード面で…）、こういう形にしたら自分のところの大学でもできるかも！」と会場内にはたくさんのヒントが！今後参考にさせていただきたいと思います。

おまけ



～ランチョンセミナーのお弁当～



～夕暮れに神戸の街に現れた「虹」～

愛媛大学総合健康センター 看護師 村上 和恵

さて松尾さんからバトンタッチ！ここからは懇親会についてです。雨の中何台ものバスが研究集会会場から懇親会会場へ向かいます。着いたのは、全長 74 メートル、2,138 トンのクルーザー「神戸コンチェルト」でした。夕闇せまる中、岸壁で我々の乗船を待つ姿はまるで海に浮かぶ白亜のお城！すぐそばには神戸の百万ドルの夜景に照らされた神戸タワーが浮かび上がっていました。





コンチェルトの船内には各階にルビーやサファイヤ、ダイヤモンドなど魅力的な宝石の名前が付いた部屋が用意されています。お料理も食べきれないくらいいっぱい用意されていました。少しずつ変わっていく外の景色を見ながら、優雅な空間の中で、お料理に、おしゃべりに、ピアノの演奏に、 . . . 気が付けば、1時間45分があっという間に過ぎていました。

なお、偶然後から知ったのですが、横浜にも「シンフォニー」というクルーザーがあるのでですね。



以上、簡単ながら松尾と村上が第50回全国大学保健管理研究集会の報告をさせていただきました。みなさん、ま、た、ね！